

D-TOKYO

大学図書館問題研究会東京支部報

<http://www.daitoken.com/tokyo/>

第 224 号 2014(平成 26)年 11 月発行

目 次

1. 2014/2015 年度第 2 回支部例会のお知らせ	1
2. 忘年会へのお誘い	2
3. 2014/2015 年度関東五支部合同例会のお知らせ	2
4. 2014/2015 年度会費納入のお願い	2
5. 寄稿：「仲間とは」 亀田俊一	3
6. 2014/2015 年度第 1 回（7 月）東京支部委員会記録	3

2014/2015 年度第 2 回支部例会のお知らせ

今年度第 2 回支部例会として、下記のようなワークショップを開催いたします。どなたでもご参加いただけます。

日時：2015 年 1 月 31 日（土）14:00～17:00 * 終了後、懇親会を予定しています。

場所：筑波大学東京キャンパス文京校舎 321 号室（丸ノ内線茗荷谷駅下車「出口 1」徒歩 2 分程度）

テーマ：欧米の学術情報基盤

講師と講演テーマ：

- ・上野友稔（うえの・ともき）氏 [電気通信大学学術情報課] 「英国の学術情報基盤とその活用（仮）」
- ・柴田育子（しばた・やすこ）氏 [一橋大学附属図書館] 「フランスの図書館コンソーシアム事情（仮）」
- ・嶋田晋（しまだ・すすむ）氏 [筑波大学附属図書館]、谷奈穂（たに・なほ）氏 [千葉大学附属図書館] 「海外派遣、準備から帰国までのポイント-Yale,UMass への派遣の経験から-（仮）」

* 参加ご希望の場合は、下記までお申し込み下さい。

懇親会へのご参加の有無についてもご連絡いただければ幸いです。

申込先：tokyo@daitoken.com（大学図書館問題研究会東京支部）

* 詳細については、東京支部ウェブサイトをご参照ください。

忘年会へのお誘い

下記の通り、東京支部で忘年会を開催することとなりました。この機会にぜひ、交流を深めませんか？
たくさんのご参加をお待ちしております。

日時：2014年12月10日（水） 19:00～21:00

場所：四十八漁場 西新宿店（JR 新宿駅 西口 徒歩5分）

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-8-3 新宿ミスズビル 1F
050-5796-2590



* 参加ご希望の場合は、下記までお申し込み下さい。

申込先：tokyo@daitoken.com（大学図書館問題研究会東京支部）

2014/2015 年度関東五支部合同例会のお知らせ

下記の通り、関東五支部合同例会を開催する運びとなりました。たくさんのご参加をお待ちしております。

日時：2015年3月14日（土）15:00～17:00（予定） * 終了後、懇親会を予定しています。

場所：筑波大学東京キャンパス文京校舎 321号室（丸ノ内線茗荷谷駅下車「出口1」徒歩2分程度）

講師：生貝直人先生（東京大学附属図書館新図書館計画推進室・大学院情報学環特任講師）

テーマ：世界各国におけるデジタルアーカイブの現状と法的側面

講演概要：現在各国においては、欧州ヨーロッパや米国デジタル公共図書館をはじめとして、図書館や美術館・博物館、文書館等が保有する文化資源を電子的に公開する、大規模なデジタルアーカイブの構築が急速に進められている。本講演では、諸外国および日本におけるデジタルアーカイブ構築の現状と、教育研究等における利活用の取組を紹介すると共に、そこで生じている著作権等の法的課題と、今後の解決のあり方について論じる。

* 参加ご希望の場合は、下記までお申し込み下さい。

申込先：tokyo@daitoken.com（大学図書館問題研究会東京支部）

2014/2015 年度会費納入のお願い

払込票が同封されていた方は、下記のゆうちょ銀行口座にお振込みください。

今年度より全国会費と支部費合計で6,000円です。

口座名：大学図書館問題研究会東京支部 口座番号：00140-5-486316 または、

店名：〇一九（せいのいちゅう）店（019） 預金種目：当座 口座番号：0486316

支部会員からの寄稿

仲間とは

亀田 俊一

最近あまり読んでないが、ひところよく読んだ作家？がいる。今野浩、自称「工学部の語り部」である。つくばや東工大、中大理工を歴任した OR と金融工学の専門家なのだが、「工学部ヒラノ教授」を始めに「工学部ヒラノ教授の事件ファイル」など工学部ヒラノ教授をタイトルの始めに持ってきた本が 10 冊以上あり、工学部の教員の世界を楽しく解説してくれている。というか使命に燃えて工学系の教員世界を描き出している。その中でたびたび言及されている「工学部の教え・八ヶ条」というのがあり、工学部の教員仲間（今野はエンジニアと言っている）の行動原則みたいなことをまとめている。索引がない本は読まないとか遅刻しないの後に第 2 条「一流の専門家になって、仲間たちの信頼を」得る、第 4 条に「仲間から頼まれたことは、（特別な事情がない限り）断らない」とある。他の教えは、いかにも理系だとか教師だとか思うが、この 2 条、4 条には何かひっかかるものをかんじる。別に矛盾ではなく、理系の教員全体に言えるわけではないし、逆に違う世界でもいえることもあるのではないかと。早くいえばこの仲間は、お互いに出し抜く競争相手であるということより、同じ使命を感じ、共通の意識をもった世界の住人なのではないか。これは図書館屋にも共通する、中世のギルドではないが、その中ではよりよきものを目指そうとする仲間の共通する意識ではないかと思うのである。少なくとも私が大図研で見聞きした、周りの人の場合も（自信はないが一応私自身の場合も）、ちょっと無理な頼みかもしれないし負担がかかるのは目に見えているのだが仲間から頼まれたら断らないというケースをしばしば見てきた。それが後に仕事に役立つこともあるし、無駄骨だったこともあるが、総じて悪い結果になったことは少なかったとも思う。大図研と限らず出張でいけるような研究会でもこのような仲間意識で良い成果を出してきたようなことを感じる。このような風潮というか意識の持ちようはなくなりつつあるようにも思えるのは私の下衆の勘ぐりだとは思ふ。気をつけよう。ただそういう風に見える職場環境になったなあと感じるばかりである。ところで今野浩は図書館にお世話になりながら、図書館は著作者に対する見返りは一切ないと書く。せめて図書館で購入する印税分とそのサンプルとしての効果を少しは認めて欲しいなとは思っているのだが。

（かめだ しゅんいち／リタイヤ3年目）

2014/2015 年度第 1 回（7 月）東京支部委員会記録

開催日時：2014 年 7 月 22 日（火） 19：00～20：30

開催場所：筑波大学東京キャンパス文京校舎 321 講義室

出席者（五十音順/敬称略）：上村，澤木，呑海，松原，山口，江沢（記録）

オブザーバー：西脇，（欠席：野村，米倉）

配布資料：【資料 1】議事次第，【資料 2】東京支部委員 2014/2015

【審議事項】

① 支部委員会の開催タイミング

協議の結果、以下の点を基本として開催することとなった。

- ・日程：毎月末を基本とし、最も多くの委員が参加可能な日とする。ただし、行事等で月末以外に開催する必要がある場合は任意に開催する。
- ・開始時間：19:00 とする。
- ・記録：従前どおり副支部長が行う。

② 今年度担当割り振り

協議の結果、以下のとおりとなった。なお下線は各担当の責任者を示す。

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------|
| A) 副支部長： <u>江沢</u> | E) 組織： <u>澤木</u> , 上村 |
| B) 研究企画： <u>呑海</u> , 上村, 江沢, 澤木, 松原 | F) 会計： <u>江沢</u> , 米倉 |
| C) 支部報： <u>呑海</u> , 野村, 西脇 | G) 全国： <u>山口</u> |
| D) 広報： <u>澤木</u> , 松原, 西脇 | |

③ 行事計画

協議の結果、以下のとおりとなった。

月	行事	支部報の内容
8月	全国大会	総会報告, 例会案内
9月	支部例会	
11月		例会報告, 例会案内, 合同例会案内
12月	支部例会, 忘年会	
1月	合同例会	
2月		例会報告
5月		総会案内 (議案書), 大会案内
6月	支部総会	

④ 8月発行の支部報の内容について

協議の結果、以下の記事を掲載することとなった。

支部委員の自己紹介および抱負, 支部委員会及び総会議事録, 支部例会参加報告, 支部総会講演会報告, 連載企画

⑤ 支部委員会の交通費について

次回以降、支部委員会の開催案内送信時に交通費と審議事項を提出することとなった。

なお今回の交通費は次回委員会にて精算する。

【報告事項】

なし。

上村支部長から各担当責任者に、次回委員会以降、各担当の進捗・行動等の報告を要請し、承認された。

『d-tokyo: 大学図書館問題研究会東京支部報』 第224号, 2014年11月

事務局：〒180-0023 東京都武蔵野市境南町1-3-18-108 上村順一

東京支部メールアドレス：tokyo@daitoken.com

東京支部委員会編集担当：呑海沙織, 野村健, 西脇亜由子